

嵐山町平和事業講演会

入場無料
申込不要

昨年、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞しました。

町では、戦後80年の節目の年に、改めて平和の尊さを次世代へ繋ぐため、平和事業講演会を実施します。入場無料・事前申込不要ですので、多くの方のご来場をお待ちしています。

令和7年10月4日(土)

午前10時00分～午前11時00分(受付:午前9時30分～)

会場:嵐山町役場町民ホール

定員

60名

対象

どなたでもご参加できます
(お子さんも大歓迎です)

講師

埼玉県原爆被害者協議会
会長 三松 保則 氏



講師:三松 保則 氏
(埼玉県原爆被害者協議会会長)

昭和13年、東京都生まれ(現在、比企郡小川町在住)

6歳のとき、疎開先の広島にて被爆。幼少期の自身の被爆体験を次世代に伝えるため、各地で講演活動を行っている。現在、埼玉県原爆被害者協議会会長を務める。

パネル展

※期間中はご自由にご覧いただけます。

日時:10月1日(水)～10日(金) 平日 8時30分～17時00分

※10月4日(土)の午前中は展示あり

場所:嵐山町役場正面玄関ロビー

パネル名:「ヒロシマを知ろう! 8月6日、きのこ雲の下で」 ※広島平和記念資料館より借用

問い合わせ先:嵐山町役場総務課庶務・人事担当 TEL:0493-62-2151(課直通)